

輸送動向について(5月分)

平成18年6月

1. 輸送概況

今月は大きな輸送障害もなく、安定した輸送状況で推移した。

荷動きについては、ゴールデンウィーク期を含め、上旬は比較的堅調に推移したものの、中旬以降は弱含みで推移し、輸送量全体では前年比100.9%にとどまった。

コンテナ貨物では、天候不順も影響し、出荷数量の落ちた清涼飲料水などが減送となった食料工業品が前年を下回ったものの、北海道、東北地区からの政府米の出荷が好調であった農産品をはじめ、その他すべての品目が前年を上回り、コンテナ全体では前年比104.4%となった。

車扱貨物では、化学工業品及び石灰石などが前年を上回ったものの、一部区間で輸送中止となったセメント及び紙パルプ等が前年を大きく下回り、車扱貨物全体では前年比95.0%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,727	1,654	104.4%	3,719	3,605	103.2%
車 扱	931	980	95.0%	2,085	2,147	97.1%
計	2,658	2,634	100.9%	5,804	5,752	100.9%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農 産 品	98	88	10	111.4%
	生野菜青果物	42	39	3	107.7%
	化学工業品	163	162	1	100.6%
	化学薬品	134	131	3	102.3%
	食料工業品	251	255	-4	98.4%
	紙パルプ等	315	281	34	112.1%
	他工業品	126	121	5	104.1%
	積合せ貨物等	197	196	1	100.5%
	自動車部品	51	45	6	113.3%
	エコ関連物資	35	30	5	116.7%
	その他	315	306	9	102.9%
	コンテナ計	1,727	1,654	73	104.4%
車 扱	石 油	621	631	-10	98.5%
	セメント	14	50	-36	28.6%
	石 灰 石	61	57	4	106.4%
	車 両	102	103	-1	99.6%
	紙・パルプ	30	47	-17	63.6%
	化学工業品	44	35	9	124.6%
	その他	59	58	1	102.0%
車扱計	931	980	-49	95.0%	
合 計	2,658	2,634	24	100.9%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)